

## 循環器内科は後期研修医を歓迎しています！！

当院は、救急医療（岡山 ER）、教育・人材育成、災害対応を使命とし、平成 26 年 5 月に新しい市民病院として移転開院した病院です。最新機器を取り揃えており、これから多くの役割を担う病院として、注目されています。新たな市民病院の循環器内科を共に造り上げていける仲間を募集しています。

当院の特徴としては、救急医療に重点を置いた病院であり、その中で当科循環器内科は虚血性心疾患・心不全・不整脈など救急治療を要することが多い分野であり、中心的な役割を担う診療科です。また救急疾患のみならず、数多くの循環器疾患を経験し、深い理解と専門的な診断・検査・治療手技を習得し、日本循環器学会認定循環器専門医になっていただきたく考えています。症例報告、臨床研究を通して学会発表、論文作成を行える実力も養っていただきます。

\*研修については、当院内科専門研修プログラムに沿って行われます。内科専門研修プログラムの詳細については、他項ご参照ください。

### 一般目標

循環器領域のあらゆる疾患に対して、専門的な診断と治療が行えるようになることを目標とする。日本循環器学会認定循環器専門医資格を取得する。将来、インターベンション専門医などの特殊分野における資格も取得できるような経験を積む。積極的な学会活動、臨床研究を行う。

### 行動目標

- ① 病歴聴取・視診・聴診・触診・打診などによる的確な初期診療ができること。
- ② 患者様・ご家族に病状や治療方針につき分かりやすく説明でき、良い信頼関係が築ける。
- ③ また、コメディカルと協調して診療にあたり医療チームのリーダーとなれる。
- ④ 救急搬送患者に対して迅速かつ的確な病態の把握ができ、適切な初期診療が行える。  
救急蘇生法・循環器救急処置・一般救急処置が行える。
- ⑤ 胸部 X 線検査・心電図・心臓超音波検査・トレッドミル運動負荷検査・心臓核医学検査・心臓 CT 検査、心臓 MRI 検査の施行、判読が行える。

- ⑥ 経食道心臓超音波・冠動脈造影・左室造影・右心カテーテル検査などを指導下で施行する。
- ⑦ 循環器診療におけるガイドラインに準じた治療を的確に行える。
- ⑧ 抄読会を通じて自らで最新の情報を入手し、プレゼンをする。(月 1 回程)
- ⑨ 中心静脈穿刺・心嚢穿刺・胸腔穿刺・一時的ペースメーカー留置術、下大静脈フィルター留置を指導下で施行できる。
- ⑩ 段階的に経験を積み、指導下で冠動脈形成術、末梢血管形成術、ペースメーカー植込み術、IABP、PCPS などが施行できる。
- ⑪ 研究会、学会にて症例報告、研究報告を積極的に行い、文献検索や文献の解釈の仕方を学ぶ。

### 研修内容

内科専門研修プログラムに準じて、循環器内科を研修していただきます。

週間スケジュール(後期研修医: 1 例)

	月	火	水	木	金
	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス	カンファレンス
午前	救急当番		心筋シンチ 心カテ	心カテ	トレッドミル
	心カテ		心カテ	心カテ	救急当番
午後		心リハカンファレンス	経食道心エコー	病棟カンファレンス シネカンファレンス 抄読会	CPX

### 取得可能な専門医資格

日本内科学会認定内科専門医

日本循環器学会循環器専門医

日本心血管インターベンション治療学会認定医

日本心臓リハビリテーション学会認定心臓リハビリテーション指導士など

★内科専門医制度に合わせ、循環器内科だけではなく他内科疾患症例の経験についても、相談に乗ります。

### 施設認定

日本内科学会教育病院

日本循環器学会循環器専門医研修施設

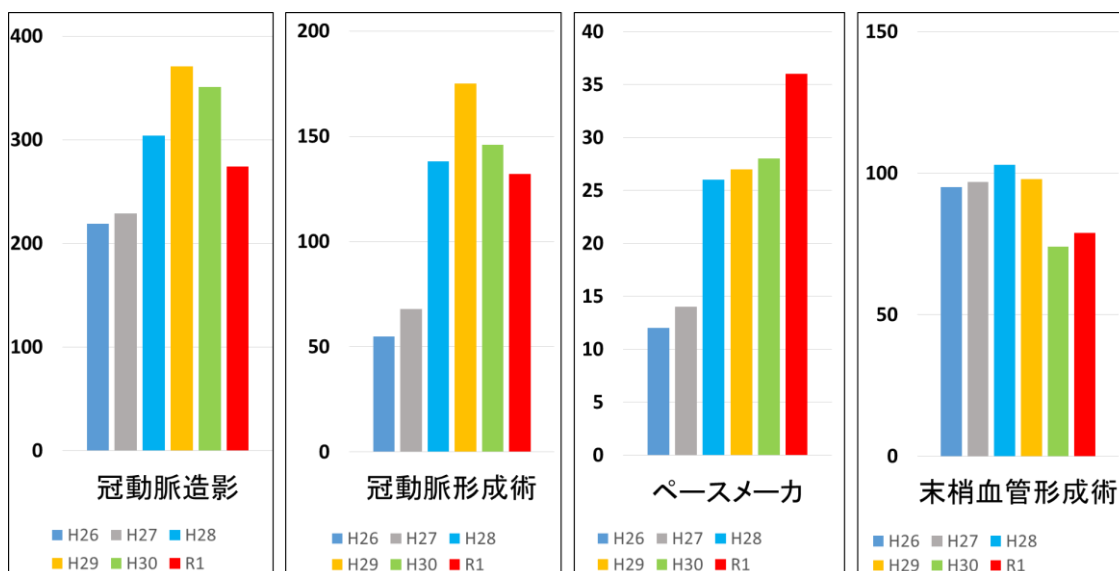
### 当直 休日

月 3 回～4 回程 休日はチーム制ですので、待機日でなければ出勤の必要はありません。

### 研修終了時とその後の進路

希望があればスタッフとして採用される可能性が大きい。他施設への移動の希望があれば対応します。

### 治療実績



学会発表(2017年4月～)

1. 2017年4月16日 第114回日本内科学会総会(東京) ポスター 諸國
2. 2017年4月22日 第28回日本心エコー図学会(愛知) ポスター 小野
3. 2017年5月27日 日本超音波医学会第90回学術集会(栃木) 口述 時岡

4. 2017年5月27日 第20回日本臨床救急医学会 ポスター 小野
5. 2017年7月7日 第26回日本心血管インターベンション学会総会 口述 山本
6. 2017年7月8日 第26回日本心血管インターベンション学会総会 ポスター山本
7. 2017年7月8日 第26回日本心血管インターベンション学会総会 口述 西村
8. 2017年7月6日 第49回日本動脈硬化学会総会(広島) ポスター 小野
9. 2017年8月29日 ESC Congress 2016 (バルセロナ) ポスター 小野
10. 2017年10月1日 第65回日本心臓病学会学術集会(大阪) 口述 河合
11. 2017年10月1日 第65回日本心臓病学会学術集会(大阪) ポスター 小野
12. 2017年10月20日 第40回日本高血圧学会(愛媛) ポスター 小野
13. 2017年11月18日 日本内科学会中国地方会(島根) 口述 黒田
14. 2017年12月2日 第18回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 岸
15. 2017年12月2日 第18回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 橋本
16. 2017年12月16日 第30回心臓性急死研究会 口述 諸國
17. 2017年12月16日 第30回心臓性急死研究会 口述 黒田
18. 2018年1月5日 中四国心血管インターベンションカンファレンス (CCIC)口述河合
19. 2018年3月10日 ACC2018 ポスター 黒田
20. 2018年3月24日 第82回日本循環器学会学術集会 ポスター 小野
21. 2018年3月24日 第82回日本循環器学会学術集会 ポスター 小野
22. 2018年3月24日 第82回日本循環器学会学術集会 ポスター 諸國
23. 2018年3月24日 第82回日本循環器学会学術集会 ポスター 山本
24. 2018年3月24日 第82回日本循環器学会学術集会 口述 黒田
25. 2018年4月25日 日本心エコー図学会第29回学術集会 ポスター 時岡
26. 2018年6月8日 第91回日本超音波医学会学術集会 口述 諸國
27. 2018年7月12日 第50回日本動脈硬化学会 ポスター 小野
28. 2018年7月15日 第24回日本心臓リハビリテーション学会 口述 勝部
29. 2018年7月15日 第24回日本心臓リハビリテーション学会 口述 山内
30. 2018年7月15日 第24回日本心臓リハビリテーション学会 ポスター 赤澤
31. 2018年8月3日 第27回日本心血管インターベンション学会総会 口述 河合
32. 2018年8月3日 第27回日本心血管インターベンション学会総会 口述 河村
33. 2018年8月27日 ESC Congress 2016 (ミュンヘン) ポスター 小野
34. 2018年9月1日 日本心血管インターベンション学会中四国地方会 口述 諸國
35. 2018年9月7日 第66回日本心臓病学会学術集会 口述 黒田
36. 2018年9月9日 第66回日本心臓病学会学術集会 口述 河合
37. 2018年9月15日 第41回日本高血圧学会 口述 小野
38. 2018年10月11日 第22回日本心不全学会 口述 小野
39. 2018年10月12日 第19回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 真鍋・時岡

40. 2018年10月13日 第19回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 岸・時岡
41. 2018年10月13日 第19回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 時岡
42. 2019年2月22日 Japan Endovascular Treatment 2019 ポスター 河村
43. 2019年3月30日 第83回日本循環器学会学術集会 口述 小野
44. 2019年3月30日 第83回日本循環器学会学術集会 ポスター 時岡
45. 2019年3月31日 第83回日本循環器学会学術集会 口述 黒田
46. 2019年3月31日 第83回日本循環器学会学術集会 ポスター 諸國
47. 2019年3月31日 第83回日本循環器学会学術集会 ポスター 河合
48. 2019年6月1日 第120回内科学会中国地方会 口述 黒田
49. 2019年6月9日 第114回日本循環器学会中国四国地方会 口述 黒田
50. 2019年6月9日 第114回日本循環器学会中国四国地方会 口述 諸國
51. 2019年6月21日 第9回豊橋ライブデモンストレーション 口述 河村
52. 2019年6月28日 第11回日本下肢救済・足病学会学術集会 口述 時岡
53. 2019年7月11日 第51回日本動脈硬化学会 口述 小野
54. 2019年7月14日 第25回日本心臓リハビリテーション学会 口述 赤澤
55. 2019年7月14日 第25回日本心臓リハビリテーション学会 口述 澁谷
56. 2019年8月9日 第26回日本心血管インターベンション治療学会中国四国地方会  
口述 河村
57. 2019年9月5日 European Society of Cardiology 口述 黒田
58. 2019年9月15日 第67回日本心臓病学会 口述 黒田
59. 2019年9月19日 第28回日本心血管インターベンション治療学会 口述 諸國
60. 2019年9月19日 第28回日本心血管インターベンション治療学会 口述 河村
61. 2019年10月5日 第23回日本心不全学会 口述 小野
62. 2019年10月5日 第23回日本心不全学会 口述 黒田
63. 2019年10月25日 Complex Cardiovascular Therapeutics(CCT)2019 口述 河村
64. 2019年10月26日 第42回日本高血圧学会 口述 小野
65. 2020年1月27日 第20回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 時岡
66. 2020年1月27日 第20回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 橋本
67. 2020年1月27日 第20回日本クリニカルパス学会学術集会 口述 金嶋

## 指導医からのメッセージ

河合 勇介 Yusuke Kawai / 主任医長



岡山市には多くの総合病院や循環器専門施設があり、恵まれた医療環境にあるといえます。その中で各医療施設にはなんらかの特色が求められますが、岡山市立市民病院に求められている最も大きな役割が「救急医療」です。年間約2万件的救急患者さん（救急車は年間約4000台で、救急車応需率は95%以上です）を受け入れており、「断らない救急」を徹底しています。本邦において癌に次ぐ死因とされている心臓疾患を扱う我々循環器内科医は、救急医療において欠かすことのできない大きな戦力だと自負しております。

現在循環器内科医師6名で、臨床業務に加えて学会発表や論文執筆、研修医・学生・コメディカルへの教育など様々な業務を行っており、新たな戦力を心から必要としております。カンファレンスも充実しており、不整脈の世界的権威で当院の教育顧問である大江透先生のご指導からは、いつも新しい知識を得ることができます。岡山大学との強固な繋がりのもと、希望者においては社会人大学院生として学位の取得も可能です。

後期研修医の時期は非常に短いですが医師育成においてはとても大切な時期であり、その時期にいかに多くの救急症例を主治医として経験するかというのは将来を左右します。循環器疾患以外の疾患が併存するケースも多く、視野の広い循環器内科医になるには総合病院での後期研修が適切であると個人的には考えています。そういった意味で、岡山市立市民病院循環器内科での後期研修はとても有意義なものになると確信しています。少しでも興味のある方は、お気軽に見学にいらしてください！

時岡 浩二 Koji Tokioka / 医長



2015年4月に当院に赴任しました。2015年5月より新病院になり、救急の心疾患の患者様も増えてきており、充実した日々を送っています。今後は循環器疾患の基幹病院になれるよう尽力していきたいと考えています。私は、重症下肢虚血や閉塞性動脈硬化症など末梢血管疾患に力を入れて診療を行っています。一緒に、新しい市民病院を創りあげていく仲間を募集しています。是非とも、一度見学にいらしてください。お待ちしております。

小野 環 Tamaki Ono / 医長



後期研修医の時期は、専門分野の基礎を身につける非常に重要な時期であり、人それぞれ条件、希望は違うと思います。当院では専門的にインターベンションを毎日一日中行うほどの症例数はまだありません。ただ、当院の特色である救急医療では様々な症例を経験することができます。救急での初療からその後の集中治療管理を多数経験することはもちろんのこと、救急現場では循環器疾患以外を合併している患者さんも多いので、他科と連携しながら全身を管理することは今後循環器科医として非常に力になるものです。

また、学会発表、抄読会も積極的に行っています。臨床も学術的なこともどんどんやっていきたいという人はぜひ一度見学に来てください。

河村 浩平 Kohei Kawamura / 医員



当院の特色としては、救急医療に力を入れており、様々な循環器疾患の急性期治療から慢性期管理に至るまで経験できることが挙げられます。循環器内科医の人数は多くはありませんが、日々のカンファレンスで症例を共有し、スタッフ全員で全入院患者を把握して、フィードバックできる環境が整っています。もちろん、経皮的冠動脈形成術を中心とした侵襲的治療に関しても、指導下で習得可能です。興味のある方は、是非とも一度見学にいらしてください。お待ちしております。

先輩後期研修医からのメッセージ

辻 真弘 Masahiro Tsuji / 医員



当院循環器内科は毎日のカンファレンスで患者さんの状態・治療を全員で確認・共有し、チームとして診療にあたっています。上級医の先生方も専門性が高い先生方が集まっており、またわかりやすく指導してくださるため、循環器内科医として様々な分野において研鑽を積める環境が整っています。その他、循環器内科以外の各科の先生方にも相談しやすい環境が整っており、総合力を高めるにも非常によい環境と感じています。興味のある方はぜひ見学にいらしてください。



黒田 和宏 Kazuhiro Kuroda / 医員



新内科専門医制度第1期生として内科後期研修（循環器内科サブスペシャリティ）3年目に入りました。当院は各科そろった総合病院であり、他科ローテーション中も循環器疾患併存症例を担当することがあり、専門分野以外の観点を学びつつ専門性を身につけることができていると感じています。様々な救急疾患が経験できることに加え、他科ローテーション中も月に数回循環器当直に入るため柔軟に経験を積むことができます。初期研修時代から国内外の幅広い学会発表を経験させていただき、臨床研究に携わることもできます。上級医の先生・病院のサポートもあるため充実した研修を送っています。お気軽にご相談ください。

植木 悠太 Yuta Ueki / 医員



黒田先生と同じく初期研修を当院で修了し、循環器内科専修医として日々研鑽を積んでおります。当院では循環器的な専門性の高い疾患はもちろん、他科ローテーションや救急日当直を通じた他科疾患の診療に携わる機会が多いため、医師としての総合力を高められる環境であると感じています。また、市中病院ながらも学会発表を積極的に行っており、私自身も初期研修の間に数回発表させて頂きました。学術的にも臨床的にも研鑽を積める環境ですので、是非一度見学にいらして下さい。